



11月 いちごぐみだより

2021年 11月

尚徳福祉会 末長こぐま保育園

早いものでいちご組での生活も丸半年が過ぎました。歩けなかった子どもたちも気が付いたら歩き出し、自分の気持ちを身振りや手ぶり、言葉で伝えることも増えてきました。心身ともにぐんぐん成長していく子どもたちと一緒に見守ることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。残り半年もどうぞよろしくお願ひいたします。



お散歩とことこ

天気の良い日は立ち乗りバギーに乗り散歩に行くことが多くなってきました。広々と遊べるため、園庭よりもよく動いて遊ぶ姿が見られます。また、遊具があることも魅力的のようです。最初は遊具に触っているだけだった子どもたちですが、次第に“乗せて！”と遊具の上に乗ってみたいとアピールしています。

帰りは順番に保育者と一緒に手を繋ぎ、歩くこともあります。花壇やすれ違う人、犬や猫などバギーの上とは違う刺激を受け、楽しむ子どもたちです。

また、公園では、園庭にはない花や落ち葉を見つけて目を輝かせています。今後も秋の自然に触れながら楽しんでいきます。

ゆらゆら～たのしいね♪

室内遊びではハンモックのような布でゆらゆらと揺れることを楽しんでます。次第に揺らす側がやりたくなったようで、子どもも片側を持ってみたいとアピールすることが増えてきました。その際に中にぬいぐるみを入れ持ち上げるとにっこり笑う子どもたち。

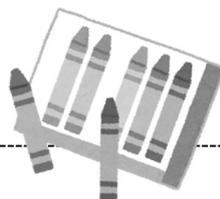
揺れる際には「ぶらんこゆれて～」という歌いだしの”ぶらんこ”という歌をうたいます。その曲＝ハンモックとなっているのか、保育者が口ずさむと慌てて室内にあるハンモックを取りにいく姿も見られます。歌が終わっても繰り返しやりたくて、まだそこに寝転んでいることもあります。



お絵描き

最近では、室内遊びのバリエーションとしてテーブルと椅子でお絵描きをすることが増えてきました。最初は筆圧が弱く薄い線でしたが慣れてきたことで濃く沢山描けるようになってきています。また、保育者の言葉や仕草に合わせて「トントン」で点、「かきかき」で線を描くなどと様々な描き方を楽しんでいます。

クレヨンやペンなどでお洋服や手が汚れてしまうこともあるかもしれません。引き続き、洋服は汚れても良いもののご用意をお願いいたします。



上着のご用意をお願いします！

朝晩は肌寒くなっていますが、日中の室内は日当たりも良く暖かいので、半袖又は薄手の長袖で大丈夫です。裏起毛の服やキルティング生地は熱がこもり体温が上がってしまうこともあるので避けてください。

外遊びでは寒い日は上着を着用するようになります。薄手の羽織ものをご用意ください。友だちや遊具などに引っかかってしまう危険があるので、フードのないものが望ましいです。週末に汚れもの袋に入れて返却しますので、洗濯をして翌週にお持ちください。

何かご相談がありましたら、お気軽に担任までお声掛けください。